

MRI 検査前確認事項

体表面や体内に医療機器・金属類があると、発熱・火傷・故障など非常に危険です。

安全な検査のために、必ずご確認ください。

絶対に検査できないもの
ペースメーカー・植込み心臓式除細動器（ICD）
脳深部刺激装置（DBS）
迷走神経刺激装置（てんかん）
脊髄神経刺激装置（SCS）
ITB 療法ポンプ
人工内耳
インスリンポンプ・持続グルコース測定器（リブレ）
検査部近くくに存在する刺青・タトゥー
妊娠中またはその可能性

手術歴等に記載必須なもの	
磁石で取り外しできる義眼・インプラント	歯科医の許可が必要です。
人工関節	3 ヶ月以内は検査できません。
血管内金属（コイル・ステント・フィルター）	3 ヶ月以内は検査できません。
脳動脈瘤クリップ	1990 年以前のは要確認。
可変式シャントバルブ	主治医へ要確認。
マグネットネイル	外した後なら検査できます。

患者様へお伝えしていただきたいこと

・MRI 検査は、非常に大きな音のする検査です。また、検査部位によっては頭部全体がトンネル（閉所）に入ることになります。

・女性の方へ。禁忌ではありませんが、まだ MRI の胎児への安全性が確立されていません。申し訳ありませんが、当院では、確実に安全な検査のためにお受け致しかねます。

ひやま脳神経外科頭痛めまいクリニック